



環境測定

放射線量測定サービス

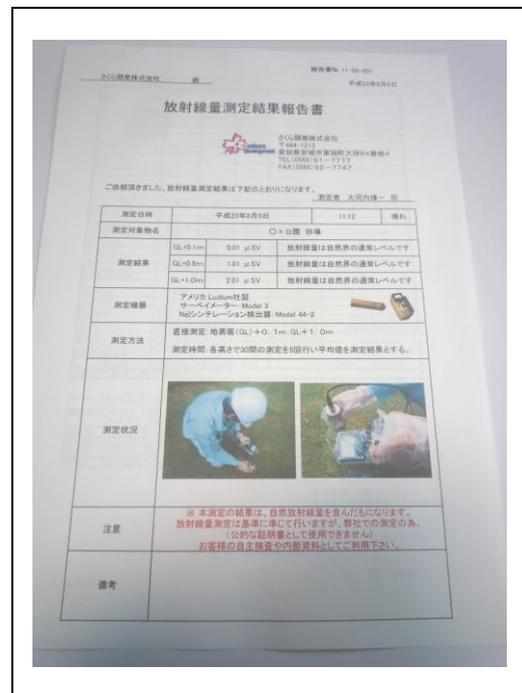
震災の影響により放射線への関心が高まる中、皆様の生活環境への見えない不安を解消する為の、放射線量測定サービスです。

生活環境である、土壌・空気・水・食品・衣服・工業製品等の放射線量の測定が出来ます。

測定は、出張測定・持込測定に対応します。

出張測定の場合は1時間以内でしたら何回測定しても同一料金でお得です。

但し、測定証明書は6箇所まで ※測定の単位は(マイクロシーベルト/時)になります



放射線測定結果報告書

放射線量測定結果を報告書にてご報告。

測定結果は弊社から依頼者様以外へ報告する事は絶対にありません。

※放射線量測定は基準に準じて行いますが、弊社での測定の為、(公的な証明書として使用できません) お客様の自主検査や内部資料としてご利用下さい。

さくら開発株式会社 〒444-1221 愛知県安城市和泉町神明18番地1

環境技術事業部 担当 山本 TEL080-3287-3664

t.yamamoto@sakura-dev.jp

測定料金

◇持込測定 1検体に付き 3,150円(税込み)

2検体目以降は1,575円(税込み)

◇出張測定 愛知県内であれば、10,500円(税込み)

で測定時間1時間以内なら何回測っても同料金で

お得です。(但し、測定報告書は6箇所分まで)

納期 試料受理後報告書発送迄、2営業日以内

～放射線について～

放射線・放射能を表す単位:シーベルト(Sv)とベクレル(Bq)

放射線による人体への影響度合いを表す単位を「シーベルト(Sv)」、放射性物質が放射線を出す能力を表す単位を「ベクレル(Bq)」といいます。

放射性物質にはさまざまな種類があり、放射性物質によって、放出される放射線の種類やエネルギーの大きさが異なるため、これにより人体が受ける影響は異なります。このため、放射線が人体に与える影響は、放射性物質の放射エネルギー(ベクレル)の大きさを比較するのではなく、放射線の種類やエネルギーの大きさ、放射線を受ける身体の部位なども考慮した数値(シーベルト)で比較する必要があります。

(東北電力 HP より)

弊社の測定した結果は、(マイクロシーベルト/時:μSv/hr)単位で表しています。

シーベルトと言う単位(Sv)

放射線が人間の身体に与える影響の単位を“シーベルト”(Sv)と言う単位であらわします。1シーベルトの千分の一が1ミリシーベルト、1ミリシーベルトの千分の一が1マイクロシーベルトです。

例として

1シーベルト(Sv) = 1000ミリシーベルト(mSv) = 100万マイクロシーベルト(μSv) となります。

現状として、愛知県から発表されている測定データは

測定場所: 県環境調査センター(名古屋市北区辻町字流 7-6)

可搬型サーベイメータ(地上 1m)

調査員が中庭にて毎日 10 時に約 30 秒間隔で 5 回計測し、その平均値を算出

平成 23 年 7 月 13 日～7 月 19 日の間で

最低値 0.062 最高値 0.067 平均値 0.065(マイクロシーベルト/時)

毎日測定されています、詳しくは愛知県のホームページまで

となっており、通常の生活環境でも常に放射線を浴びています。

世界で平均すると、人体は年間およそ 2.4 ミリシーベルト(2.4mSv:1シーベルトの 1000 分の 1×2.4)の自然放

射線に常にさらされています。

一般の人への放射線の安全基準は1年で1ミリシーベルトですので、1時間あたりに換算すると、1ミリシーベルト=1,000 マイクロシーベルト÷365 日÷24 時間です。単純計算で1時間あたり0.114 マイクロシーベルト程度までは、ずっと浴び続けていても問題は無いとされています。

さくら開発株式会社 〒444-1221 愛知県安城市和泉町神明18番地 1

環境技術事業部 担当 山本 TEL080-3287-3664

t.yamamoto@sakura-dev.jp